

警告と注意事項

1. 電源装置を使用しているときは、AC電源コードを抜かないでください。コードを抜くと、本体が損傷する原因となります。
2. 電源装置は高温多湿の環境下に設置しないでください。
3. 電源装置内部には高電圧が発生します。電源のカバーは、専門技術者または電気技師以外は開けないでください。許可なしに開けると、保証が無効になります。
4. 電源装置は、定格ラベルに示された電源から電気を供給する必要があります。
5. 電源装置に付属する、正規Thermaltakeモジュールケーブルのみを使用してください。
サードパーティ製ケーブルは互換性がなく、システムと電源装置に重大な損害をもたらす原因となります。
サードパーティ製ケーブルを使用した場合、保証は無効になります。
6. 本書の警告と注意事項に該当した場合、保証はすべて無効になります。

コンポーネントのチェック

- TOUGHPOWER 電源本体
- AC 電源コード
- 取り付けねじ x 4
- 結束バンド
- ユーザーマニュアル
- 3色シール (各色2枚)
- 口コケーブルストラップ x 4

電源コネクタの概要

主電源 20+4ピン コネクタ	8/4+4ピン CPU電源 コネクタ	8/6+2ピン PCI-E コネクタ	5ピン SATA コネクタ	4ピン ペリフェラル コネクタ	4ピン フロッピー コネクタ
1	2	8	16	8	1

各電圧の出力

AC入力	入力電圧: 100V~240V~; 入力電流: 18A ; 周波数: 47Hz~63Hz				
DC出力	+3.3V	+5V	+12V	-12V	+5VSB
最大電流	22A	22A	125A	0.5A	3A
最大電力	120W		1500W	6W	15W
最大総合電力	1500W				

取り付け手順

注: システムがオフになっており、プラグを抜いていることを確認してください。古い電源装置からAC電源コードを抜きます。

1. PCケースを開けます。シャーシに付属する取扱説明書を参照してください。
2. 付属の4本のねじで、PCケースに電源装置を取り付けます。
3. お使いのマザーボードの24ピンのコネクタに24ピンの主電源コネクタを接続してください。
4. (a) 4ピンのATX 12V (CPU)コネクタのみを必要とするマザーボードの場合、4+4ピンATX 12Vコネクタから4ピンコネクタを取り外してマザーボードに接続してください。
(4+4ピンATX 12Vコネクタのどちらかの4ピンが作動します。)
(b) 単一の8ピンEPSコネクタを必要とするマザーボードの場合、電源装置の4+4ピンコネクタを使用してください。
5. 周辺機器の電源コネクタをハードディスクドライブ、光学ドライブなどの、デバイスに接続します。
6. グラフィックカードにPCI-E電源コネクタが必要な場合、対応するPCI-Eコネクタを接続してください。
電源装置は、単一の8ピンまたは6ピンPCI-Eコネクタとして効率的に使用できる6+2ピンPCI-Eコネクタを使用しています。
(6ピンPCI-Eコネクタとして使用するには、6+2ピンコネクタから2ピンコネクタを取り外してください。)
7. PCケースを閉じ、AC電源コードを電源装置のケーブル差し込み口に接続します。

保護機能

- 過電圧保護

電源	保護ポイント
+3.3V	3.7V~4.5V
+5V	5.5V~7.0V
+12V	13.6V~15.6V

- 低電圧保護

電源	保護ポイント
+3.3V	2.55V~2.83V
+5V	4.1V~4.47V
+12V	8.8V~9.8V

- 過電流保護

電源	保護ポイント
+3.3V	150%
+5V	150%
+12V	145%

- ショート保護

全ての出力はアースされています。

- 過出力保護

電源装置のワット数が連続出力を120%~145%超えた場合、電源装置を停止します。

- 過熱保護

全負荷時で60°C~80°Cです。

EMIと安全

EMI 規制と安全基準
CE, CB 認定

環境

動作温度	0°C~+50°C
動作湿度	20%~90%、結露しないこと
MTBF	> 100,000時間

故障かな?と思ったら

1. 電源コードは、コンセントと電源装置の差し込み入口に正しく差し込まれていますか?
2. 電源装置の「I/O」スイッチが「I」位置に切り替えられていることを確認してください。
3. すべての電源コネクタがすべてのデバイスに正しく接続されていることを確認してください。
4. UPS装置に接続されている場合、UPSの電源はオンになっていますか? またコンセントに差し込まれていますか?